

令和5年度 第1回 西播磨圏域自立支援協議会 相談支援部会(議事録)

日 時:令和5年4月19日(水) 13:30~15:30

場 所:龍野庁舎 第一会議室

1. 開会

龍野健康福祉事務所 生活福祉課 塚本課長より開会の挨拶。

2. 自己紹介・相談支援事業所紹介

各事業所より、自己紹介、今年度からの変更内容などを報告。

相談支援事業所 新規開設 太子町「MAIN」

3. コーディネーター連絡会議より

○コーディネーター受託状況 資料1

中播磨、丹波、で事業の継続が困難ということで、コーディネーターが不在の状態である。

○法廷研修について 資料1、2

開催予定等の報告、主任者研修を受けることで更新研修を受講とみなすことができる。

兵庫県は主任相談支援専門員が他府県と比べて多いため、制限がかかる可能性がある。

○他圏域より 資料1

資料のとおり、活動状況の報告がある。

○計画相談支援等の取り扱い件数の算出方法について 資料3 参照

4. 特定相談支援・障害児支援・地域移行支援・地域定着支援の実施状況について

基幹相談支援センターの実施状況について

※特筆事項のみ抜粋

A 事業所	児童の相談増。困難事例の説明
B 事業所	現在入院中、他害があり、社会復帰のための短期入所を探している。
C 事業所	生活介護、グループホームとも空きあり
D 事業所	学校との連携は敷居が高い
E 事業所	女性職員しかいないが男性の利用者何とか対応。
F 事業所	困難事例の説明
G 事業所	施設でコロナクラスターとなりその対応

ひょうご発達障害者支援センター クローバー上郡ブランチ	4年度 発達相談820件、就労相談19件 児童の相談が多い。目標は主催研修をす る。
相生市障害者基幹相談支援センター	4年度707件(精神 303、身体 100 台、 知的 100 台、児童 78)重複1383件 精神、知的の就労希望
赤穂市障がい者基幹相談支援センター	4年度1050件 前年度より240件減 精 神と児童が多い。会議の件数も多くなっ てきた
宍粟市基幹相談支援センター	精神 発達障害 児童の件数が増えてきて いる。困難事例に対応
たつの市障害者基幹相談支援センター	関係機関と連携を取りながら業務を行っ ていく。
太子町基幹相談支援センター	3月開設。業務内容の落とし込み。 講演 会チラシの説明

実績表の書き方について 資料参照

5. 情報交換

○あすかの家

4月1日太子町で就労継続支援A型事業所「ひまわり」開所。内職が中心で施設外作業もゆくゆくおこなっていく。

同法人に相談支援事業所、入所施設がある場合、相談で安易に同法人の入所を希望され困った。同様の他事業所にも確認をとると、複数の事業所で確認。

6. その他

○就労継続支援A型事業所「chobit」の開所 サービス管理責任者より説明がある。

○相生 5月開催のハートフルフェアーチラシの説明。模擬店の内容は未定。

○社会福祉法人円勝会のパンフレットが一新される。

7. 閉会

龍野健康福祉事務所 生活福祉課 堤主任より閉会の挨拶。

<次回予定>

令和5年6月21日(水) 13:30~15:30